

令和8年度(2026年度)が始まりました

荒尾市では、毎年、サクラの次にナシの花が満開になるのですが、今年度は、令和8年度のスタートを応援してくれているかのように、満開のサクラとナシが共演しています。

本校の校長2年目となりました松尾和子です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



本校は昭和54年に熊本県立荒尾養護学校として開校しました。平成24年に熊本県立荒尾支援学校へ校名変更し、開校48年目を迎える知的障がい教育校です。

今年度は、小学部に8人、中学部に14人、高等部に24人の新入生、小学部に3人の転入生を迎え、学校全体で小学部58人、中学部40人、高等部68人の合計166人の児童生徒が元気に学校に通っています。

先日の始業式では、学年が1つ上がり、今年度も「ぼく わたし かがやいています」を合言葉に、みんな気持ちを新たに学校生活を送ろうとする決意が見られました。また、入学式の準備や案内、式への参加など、先輩として行動する姿がとても頼もしく感じられました。

入学式の呼名は、新入生一人一人の「頑張ります」という気持ちが伝わる素晴らしいものでした。保護者の皆様、御来賓の皆様にもお祝いと励ましをいただき、温かい入学式となりました。ありがとうございました。



本校の教育目標は、「一人一人の自立と社会参加を目指し、地域社会に開かれた教育活動の展開」です。そして、今年度の重点目標は、「㊦ふれんばかりの愛情で ㊧しさを大切にした ㊨どう(指導)・支援の実践」です。柱として、「自立と社会参加に向けての指導・支援」「生命と人権を守る安全・安心な教育環境づくり」「共生社会の実現を目指した教育活動」を設定しています。これまでの本校の教育実践としての財産を受け継ぎながら、一人一人のニーズに応じた指導・支援を行い、共生社会の実現を目指し、教職員一同精一杯努力してまいります。また、お世話になっております地域の皆様方との連携・協働を継続させていただきながら、「地域に開かれた学校」「地域と共にある学校」づくりに取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。